

【課題ピックアップシートについて】

実際にどの課題（行動）に注目して支援を組み立てたら良いかわからない時に使用します

・シートの「行動関連項目」は障害支援区分の認定調査項目のうちの行動関連項目と同じです。

・現状、認定調査項目の行動関連項目10点以上の方が、強度行動障がいの状態を示す方となっています。

①課題ピックアップシート						
行動関連項目	本人の具体的な課題行動	自分自身の生 命あるいは健 康に悪い危 険を与える行 動①	周囲の人ある いは状況に著 しい危険なし 擾乱を与える 行動②	自分自身の意 味ある活動へ の参加や学習 を難しく妨げる 行動③	①から③の 該当数	優先順位
コミュニケーションの障がい 本人独自の表現方法を用いた意思表示 (6-3-イ)						
説明理解 言葉以外の手段を用いた説明理解 (6-4-イ)						
異食 食べられないものを口に入れる (7-ツ)						
多動・行動停止 多動又は行動の停止 (7-ナ)						
不安定な行動 パニックや不安定な行動 (7-ニ)						
自傷行為 自分の体を叩いたり傷つけるなどの行為 (7-ス)						
他傷行為 叩いたり蹴ったり器物を壊したりなどの行為 (7-ネ)						
不適切な行為 他人に抱きついたり、断りもなくものをもってくる (7-ノ)						
大声・奇声 環境の変化により突発的に通常と違う声を出す (7-ハ)						
突発的な行為 突然走っていきなると突発的な行動 (7-ヒ)						
過食・反すう等 過食・反すうなどの食事に関する行動 (7-フ)						
てんかん発作 (医師意見書)						
その他 (睡眠関係・排泄関係など)						

【使用方法①】

具体的な行動や課題を抽出します

- ・ 日常の記録等から気になる行動や課題となる行動をすべて抽出します。
- ・ 抽出した行動を行動関連項目にあてはめます。
- ・ 赤枠（実線）囲み部分「本人の具体的な課題行動」の欄に、気になる行動や課題となる行動について記入します。
- ・ 同じ行動や課題を複数の項目に入れても構いません。
- ・ どの項目にも当てはまらない場合は「その他」の欄に記入します。

①課題ピックアップシート

行動関連項目	本人の具体的な課題行動	自分自身の生活に支障をきたしている行動	周囲の人から指摘されている行動	自分自身の生活に支障をきたしている行動	本人の生活に支障をきたしている行動	その他
コミュニケーションの障害 本人独自の表現方法を用いた言語使用 (5-3-1)						
認知機能 作業以外の手段を用いた認知機能 (5-4-1)						
興味 興味のある領域に集中し続ける (7-1)						
多動・行動停止 多動又は行動の停止 (7-2)						
不要な行動 不必要な行動 (7-3)						
自傷行為 自分自身を傷つける行為 (7-4)						
他害行為 他人に危害を及ぼす行為 (7-5)						
不適切な行動 他人に迷惑を及ぼす行為 (7-6)						
失礼・虐待 周囲の者に対する失礼的・虐待的行動 (7-7)						
実害的行動 実害を及ぼす行為 (7-8)						
録音・録音装置 録音・録音装置の使用に関する行動 (7-9)						
本人からの報告 (課題を把握)						
その他 (他関連項目) (課題を把握)						

【使用方法②】

記入した行動や課題が本人や周囲に危険な行動であるかどうか、などを確認します

- ・ 記入した行動や課題が青枠（点線）囲みの項目①から③のいずれかに当てはまるかチェックします。
- ・ ①から③の著しいかどうかの判断は、記入者の判断で構いません。
- ・ ①から③に3つともあてはまる場合もありますし、ひとつもあてはまらない場合もあります。

① 課題とチェックシート

行動課題項目	本人の具体的な課題内容	自分の物事に 集中できない 場合に他人の 視線や声に 敏感になる 傾向がある 場合	周囲の人は 自分の行動 や発言が 周囲の人に 迷惑を及ぼ している 場合	自分の行動 や発言が 周囲の人に 迷惑を及ぼ している 場合	上記3つの いずれかに 当てはまる 場合	備考欄
コミュニケーションの障がい 本人独自の表現方法があり、意思伝達（5-3-1）						
記録理解 作業以外の手段を用いた記録理解（5-4-1）						
読書 書本文の読み取れ口に記入（7-9）						
多動・行動停止 多動又は行動の停止（7-1）						
不審な行動 パニックや不審な行動（7-2）						
自傷行為 自分の身体に危害を加えるなどの行為（7-3）						
他害行為 他人の身体や器物を傷つけるなどの行為（7-4）						
不適切な行為 他人に悪影響を及ぼす、取り扱えないもの（7-5）						
失礼・侮辱 周囲の変化に社会的規範に適合しずる（7-6）						
攻撃的な行為 攻撃的でないにもかかわらず攻撃的行動（7-7）						
被害・危害 被害・危害などの発生に関する行為（7-8）						
その他要件（医師の判断）						
その他（詳細説明・記録欄等）						

【使用方法③】

記入した行動や課題について①から③にチェックした数を確認します

・ 記入した行動や課題について①から③にチェックを入れた数を橙枠（破線）に記入します。

③ 課題チェックシート						
行動課題項目	本人の達成が確認できる	自分の他で達成が確認できる（他人の達成が確認できる）	周囲の人から達成が確認できる（本人の達成が確認できない）	自分の他で達成が確認できる（他人の達成が確認できない）	この項目の達成数	備考
ここから～への関わり 本人独自の達成方法で達成した達成数 (5-3-1)					0	
訪問支援 事業以外の手段で実施した達成数 (5-4-1)					0	
調査 調べた内容が正しいと判断した達成数 (7-3)					0	
連絡・行動 連絡又は行動の回数 (7-1)					0	
不要な行動 パソコン不要な行動 (7-2)					0	
目標達成 自分の目標として掲げた達成回数 (7-5)					0	
目標達成 新しい目標として掲げた達成回数 (7-6)					0	
不要な行動 他人に悪影響を及ぼすような行動 (7-7)					0	
大声・大声 周囲の迷惑に及ぼすような行動 (7-8)					0	
受動的な行動 受動的な行動 (7-9)					0	
調査・伝達 調査・伝達に関する行動 (7-10)					0	
丁寧な動作（挨拶など）					0	
その他（無関係な項目など）					0	

【使用方法④】

支援を入れる行動や課題の優先順位づけをします

- ・ 緑枠（2重線）囲み部分「優先順位」欄の数の多い項目を抽出します。
- ・ 数の多い項目から順に支援を入れる行動や課題を選びます。
- ・ チェックの数が同数だった場合は、支援者で協議して優先順位づけをします。例）直近で見られた行動を優先する、など。
- ・ チェックがなかった場合は支援が必要でないわけではありません。

行動課題項目	本人の関与が継続的か	自分自身で実施可能な行動か	周囲の人から支援を受けられるか	自分自身で実施可能な行動か	自分自身で実施可能な行動か	この項目の優先順位	優先順位
ここからこの項目が、本人の関与が継続的か (5-3-1)							
活動支援 事業以外の手段を利用した活動支援 (5-4-1)							
調査 調べたいものの出口に入る (7-3)							
活動・行動 活動支援行動の枠 (7-2)							
支援型行動 バリエーション支援型行動 (7-2)							
目標達成 自分の権利より優先する行動 (7-2)							
目標達成 新しい知識より優先する行動 (7-2)							
支援型行動 他人に任せたい。取りかかるとは (7-2)							
大衆・世帯 環境の悪化に反対する活動に参加する (7-6)							
受動的な行動 受動的な行動 (7-2)							
調査・分析 調査・分析の依頼に関する行動 (7-2)							
チーム案件 (調査・分析)							
その他 (調査・分析)							